

令和5年度(2023年度)モニタリングシート

施設名		つきみ 学童保育所第1クラブ												
視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)				
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的 職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)・放課後児童支援員	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	B	児童数・支援に合わせた配置を事業計画通りに実施している。	B	児童数・支援に合わせた配置を事業計画通りに実施している。							
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌業務記録)を作成しているか	B	適切に作成している。	B	記入例に基づき作成している。	B	記入例に基づき作成している。							
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B	適正かつ明確化が図られている。	B		B							
		延長利用料金の徴収は適正に行われているか【独立した会計帳簿・日報・月報・銀行口座・領収書】	B	適正に徴収されている。	B		B							
	収支計画が適正であること	B	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか【給与規程・貸金台帳・事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	適正に執行されている。	B		B						
	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか【研修件名・内容】	B	新年度に実施する資質向上研修や職員倫理研修など法人独自の研修を実施している。	B	年度初め・入社時に資質向上を図る研修を実施	B	年度初め・入社時に資質向上を図る研修を実施						
保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか【事業計画書・日報・ヒアリング等】		A	今年度より第2クラブとの土曜日の合同保育を実施し、職員の負担軽減を図りながら安定かつ継続的な職員配置がなされている。	B	施設改修を起因とする工事期間中や、感染症等の度重なる学級閉鎖による取からの保育に、第2クラブと連携し合同保育を実施するなど、適正な人員配置と連携なく開所できたことを評価する。	A								
施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	事業者の経営状況が健全な状態であるか【確認資料例:財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B		B								
	業務の一括委託が行われていないか【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	協定書で定める範囲内で、非常通報装置、床清掃、空調機清掃委託が行われている。	B		B								
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的 入退所関係書類が滞滞なく処理されているか	B	適切に処理されている。	B		B								
	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか【日報・月報・事業報告書】	B	開所日数、開所時間は守られている。	B								
	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理保存がされている。	B		B							
設備・機器類の安全確認や定期的メンテナンス、施設の修繕、清掃、整理整頓が行われているか【事業報告書・実地調査】		B	日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。	B	職員による日常清掃や整理整頓を励行し、後援室はとて給湯機に注文されている。また、施設の改修工事には、保育室の拡大のための提案により、保育スペースを確保するとともに、レイアウトを変更や実施したイベントの様子を掲示するなど、児童の保育環境のために様々な工夫をしているところを評価する。	A								
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	定量的 利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】													
	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか	B	児童の情報共有や安全対策を双方で協力して行い、放課後子ども教室へは毎日積極的に参加している。	B	校庭利用時には、子ども教室に積極的に参加し連携を図り、子ども達の安全に配慮している。	B	校庭利用時には、子ども教室に積極的に参加し連携を図り、子ども達の安全に配慮している。							
	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	苦情対応の体制を整え、苦情の設置を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	相談ごとなどは、個人記録として詳細に記入し個別にファイリングしている。	B	相談ごとなどは、個人記録として詳細に記入し個別にファイリングしている。							
	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	B	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか【おたより、連絡帳】	B	保護者会、個人面談等、適切に取り組みがなされている。	B	保護者会などを実施しながら、保護者のニーズにあった連絡ツールの利用や個人面談の充実を図っている。	B	保護者のニーズにあった連絡ツールの利用や個人面談の充実を図っている。					
	学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	B	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	B	学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターとの連携を図っている。おやじの会や地元保育園とも交流を実施する予定である。	B	学校の行事には参加できるような体制を整えている。	B	近隣の関係機関と連携し、子ども達の保育の共通理解を深めている。					
定量的 資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	B	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS:ヒームス)」に基づき、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等】	B	節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされている。	B		B							
定量的 年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	年間行事が事業計画どおり実施されているか	A	年間計画の行事に加え、プロのマジックショーの実施を加えるなど、保育活動の拡充を図っている。	B		A	計画どおり実施しているほか、猛暑により外遊びが制限されたことから、新たにマジックのプロを呼んでのショーを実施し、防災訓練については八王子警察署を呼んで実施するなど、行事の拡大に努めているところを評価する。	A	行事計画とは別にマジックショーを招き子ども達の感性を磨く行事に取り組んでいる。					
	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震等を想定した避難訓練は毎月実施。不審者や、スマートフォンでの取組活動についての防犯教育も実施している。	B	あらゆる災害を想定した避難訓練や警察の方を招いての教室を実施している。	B		B	あらゆる災害を想定した避難訓練や警察の方を招いての教室を実施している。					
定量的 緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとれていること	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか【保管庫の施錠、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	個人情報取り扱いにおけるマニュアルを整備し、施錠付きの書庫で保管するなど必要な措置が講じられている。	B		B						
	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】													
	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われたか、また、適切に行えるよう責任、手順(マニュアル)等を明確にし、体制が整えられているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	A	万一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や非常時・緊急時連絡体制を整えている。また、万一の災害時に持ち運び可能なタブレット端末を活用して、保護者連絡等の緊急連絡先などを待ち出して緊急対応が出来るように新たに取組んでいる。	B	緊急時の対応の手順のマニュアルを提示し、適切に対応できるようにしている。	A	万一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や非常時・緊急時連絡体制を整えている。また、万一の災害時に持ち運び可能なタブレット端末を活用して、保護者連絡等の緊急連絡先などを待ち出して緊急対応が出来るように新たに取組んでいる。	B	緊急時の対応の手順のマニュアルを提示し、適切に対応できるようにしている。					
事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故案件や事故事例を基に発生原因の検証や、対応策について職員間で話し合いを行っている。また事故を未然に防ぐため、ミーティング時に職員間で安全対策・再発防止に向けた意識啓蒙に取り組んでいる。	B	常に保育の出来事は職員間で共有し保育を実施している。	B		B	常に保育の出来事は職員間で共有し保育を実施している。						
期末総合評価														
所管課コメント														